

# ほけんだより



静岡聴覚特別支援学校  
保健室 文責・栗田  
令和6年3月14日











## 卒業・進級 おめでとうございます！

令和5年度も、残りわずかになりました。

この1年、心身共に健康に過ごすことができましたか。

春休みは、今年度を振り返り、新たな目標に向かって心と体の準備をするときです。しっかりと準備をして、4月からの新しい生活を元気に迎えらるるようにならしましょう。

## 1年間の生活を振り返ってみましょう！ どんな1年でしたか？

朝、すっきりと目覚められましたか 	食事をおいしく食べられましたか 	睡眠時間を十分とれましたか 	排便習慣は付いていますか 
毎日楽しく過ごすことができましたか 	たくさん「ありがとう」と言いましたか 	健康を守る習慣が身に付きましたか 	物事に集中して取り組みましたか 

## 春休み中の受診結果連絡について

春休みには、補聴器や人工内耳の点検を含めた耳鼻科の定期通院や視力や眼鏡の点検を計画していると思います。

定期通院や病気等で受診をした場合は、「受診結果連絡票」へ記入し緑のクリアファイルに入れて提出してください。

新たに学校での内服が必要になった場合は、「与薬依頼書・見届け依頼書」への記入もお願いします。その際は、お薬説明書のコピーも付けてください。

用紙は、学校ホームページの「各種ダウンロード」の項でも確認できます。

「受診結果連絡票」用の緑のクリアファイルが無い場合は、担任へ御連絡ください。



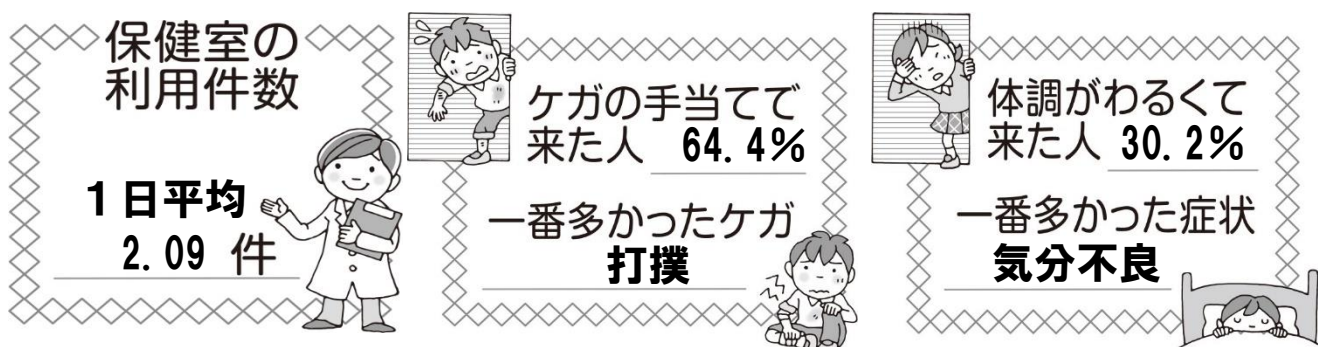


## 令和5年度 健康のあしあと




今年度も、感染症に注意しながらのスタートでした。5月8日に、新型コロナウイルス感染症が「5類」へ移行し、本校ではほとんどの人がマスク無しでの生活に切り替えました。6月以降、県内ではいろいろな感染症が流行し、特にインフルエンザは3月まで感染者数が多かったです。

5月から、新型コロナウイルス感染症対応での出席停止が無くなったので、今年度は出席停止の件数がかかり減りました。感染症予防の意識が高まり、不調時には早めに対応することができ、学校で感染症が広がることなく過ごすことができました。



外科症状では、「打撲」「擦過傷」「切り傷」の順に多かったです。小学部4年生が算数の時間に、昨年度と今年度の「けがの状況」を比べて、本校では、「打撲」のけがが一番多いことや、運動会の練習が始まる5月にけがをする人が多いことに気付きました。2学期は、一輪車練習、体育の授業後の利用者が多かったです。

内科症状では、「気分不良・おう吐」「発熱・かぜ症状」「不調・検温」の順に多かったです。大事をとって、早退することもありました。



教えてください

コミュニケーションから感じる、子供たちの成長

保健室の対応では、気持ちや行動を自分で決めることを大事にして言葉かけをしています。清浄綿で傷をきれいにしたり、絆創膏を貼ったりすることも、できることは自分でやるように促し、困ったときにはどうしたいか、選択肢を示しながら尋ねます。回数を重ねるごとに「絆創膏は自分で貼ります。」「傷を洗ってきました。」「少し休みたいです。」という答えや依頼が増え、来室する原因や症状を自分の言葉で伝えようとする子も増えてきました。処置の方法を覚え、すべて自分でできるようになったり、処置が終わってからのあいさつも上手になったり、子供たちの成長を日々感じています。

.....

掲示コーナーでは、月ごとにテーマを変え、動く掲示やクイズ、パズルなどを紹介し、たくさんの子供たちが挑戦しています。

折り紙コーナーも大人気。中学部1年の平野さんの力作もたくさん展示しました。作品を通して会話が弾み、興味や関心の幅が広がる場になると良いと感じています。

